

第 13 回 鹿児島県高等学校少林寺拳法大会（全国・九州大会予選）要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県少林寺拳法連盟
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟少林寺拳法競技専門部
- 4 期 日 令和 7 年 5 月 18 日(日)
開 会 式 9:30～
競技開始 9:50～
閉 会 式 11:30～
- 5 会 場 鹿児島県立武道館
- 6 競技規則
(財) 少林寺拳法連盟競技規則に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
- 7 競技種目
男女単独演武 男女組演武(予選競技Ⅰ自由と予選競技Ⅱ規定を二つ行う) 男女団体演武
※ 組演武(予選競技Ⅱ規定については、下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて
順序通り演武を行う。(連反攻は加えない))
ア 組演武(予選競技Ⅱ規定)
※各構成とも、攻者、守者の構えについて、左右前の限定はしない。
1 燕返連反攻 2 蹴天三連反攻 3 上受突(表)連反攻 4 横轉身蹴連反攻
5 払受蹴連反攻 6 外受突(裏)連反攻
※ 自由組演武出場者は予選競技Ⅱ規定で公認のボディープロテクター(二重構造の胴)を装着すること
イその他
※上記の各種目においては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。
※H24.9.1.施行(大会規則改定)による。
※規定演武は3月開催の全国高等学校少林寺拳法選抜大会で発表になる。
- 8 引率・監督
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
1 正規職員であること
2 当該部活動の指導を常時行っていること
1 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格
(1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在学生であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
(2) 年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

- (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規定」に従う。

※ その他、必要な伝達事項がある競技は、そのことを掲載する。

- (5) 転校・転籍後6か月未満（水泳1年未満）の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りではない。（大会出場申請書を提出）
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) その他の事項については、全国高校総体実施要項に準ずる。
- (8) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
- (9) 外国人留学生の参加について ※ 必要がある専門部のみ

10 参加制限

- (1) 団体演武は、各高校男女各1チーム（1チーム正選手6名 補欠2名）までとする。
- (2) 組演武は、男女各1組（2名）とする。単独演武は、男女各2名とする。

11 参加申込 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。）

- (1) 申込締切日 令和7年5月9日（金）15：00までに必着
- (2) 申込方法 当該学校長の責任において、所定の参加申込書により、1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込む。
- (3) 申込先 県高等学校体育連盟事務局が指定するファイル送信システム
- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに競技専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

12 組み合わせ 少林寺拳法専門部で申し合わせの通り厳正に行う。

13 表彰 男女各種目とも第3位まで賞状を授与する。

14 参加上の注意

- (1) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。競技中の病気・傷害等の応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) その種目において棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。
- (3) 監督会議、開会式は、最後まで必ず出席のこと。
- (4) ゼッケン・道衣など
選手は、所属高校名・氏名を記載したゼッケンをつけること。

○ ○ 高 校
氏 名

また、道衣以外のもの（例. 胴, はちまき, ワッペン）の着用は禁止する。

道衣は、財団法人少林寺拳法連盟の定める服装の基準に従って連盟の定める所属袖章以外等のワッペンや、本人の氏名以外の刺繍は禁止する。

15 その他

- (1) 本大会、単独演武、組演武の上位2位までと団体演武の1位は九州大会・全国大会への出場権を得る。